



OPEN
COMPLIANCE
SUMMIT

12月7日・8日 | 東京

2023スポンサー

募集要項

目次

Open Compliance Summit について	3
スポンサーになる意義	4
コミュニティが参加する意味	4
数字で見る Open Compliance Summit 2022	5
Open Compliance Summit 2022 参加者の統計データ	6
これまでのスポンサー	7
スポンサーシップの概要	8
スポンサーシップ バンドルとカスタム パッケージ	9

12月7日～8日 | 東京

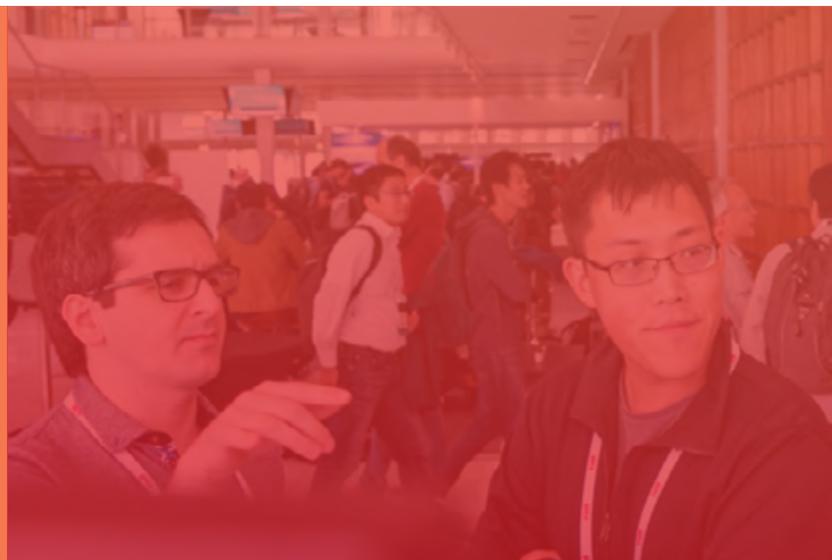
Open Compliance Summit について

Open Compliance Summit は、Linux Foundation 企業メンバーと限定された招待者だけが参加できるイベントです。このサミットでは、異なるバックグラウンドを持つさまざまな企業の人々が、中立な環境のもとで、以下のような機会を持つことができます。

- コンプライアンスのプロセス、ポリシー、ガイドライン、ツール、オープンソース ガバナンスなどのベストプラクティスについて議論および意見交換を行う。
- 「コンプライアンス プログラムの履行と管理」、および「サプライチェーンを介したコンプライアンス管理」に関する認識を向上させる。
- 一般的なコンプライアンスの課題とその解決方法について議論する。
- The Linux Foundation オープン コンプライアンス プログラム (ツール、テンプレート、SPDX など) へのかかわりを促進する。

OCS は、オープンソース分野におけるコンプライアンスだけに焦点をあてた唯一のイベントです。

参加者数が制限されているため、親密な会話ができ、ネットワーキングやコラボレーションも円滑に進みます。このサミットは、従来同様、チャタムハウス ルールのもとで開催されます。



スポンサーになる意義

Open Compliance Summit を後援することで、オープンソース コンプライアンスに関する以下のような知識を共有できる素晴らしい機会が得られます。



アイデアや思想の
発信・共有



潜在的なパートナーや
顧客へのアピール



優秀な人材の登用



ブランド知名度の
強化



製品・技術・
サービスの紹介



価値ある関係の
強化

コミュニティが参加する意味

以下のような取り組みを行い、オープンソースのリーガル コンプライアンスに関わる参加者間のコラボレーションを強化します。

- ベストプラクティスを交換する。
- The Linux Foundation Open Compliance Program (ツール、テンプレート、SPDX、OpenChain など) への参加を促進する。
- 「コンプライアンス プログラムの履行と管理」および「サプライチェーンを介したコンプライアンス管理」に関する認識を向上させる。
- 一般的なコンプライアンスの課題とその対処方法について議論する。

対象者：

- 弁護士
- コンプライアンス オフィサー
- プロダクト マネージャー
- エンジニアリング マネージャー
- プロセス マネージャー
- サプライチェーン プロフェッショナル

数字で見る Open Compliance Summit 2022

総登録者数 63



参加者は

42

の組織から



10 か国
からの参加

発表者の **21%** が女性またはノンバイナリーを自認しています。

100%

の回答者が、イベントに参加したことは貴重な時間だったと感じています。

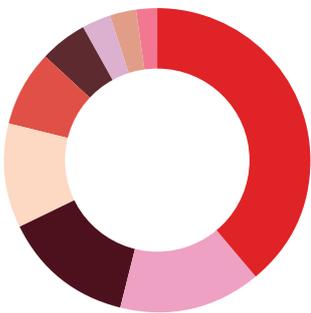
100%

の回答者が会議の内容とセッションが有益で有用であると回答しています。

100%

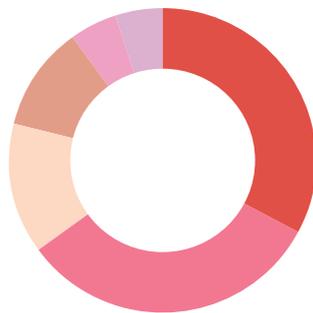
の回答者が友人や同僚に Open Compliance Summit への参加を勧めると答えています。

Open Compliance Summit 2022 参加者の統計データ



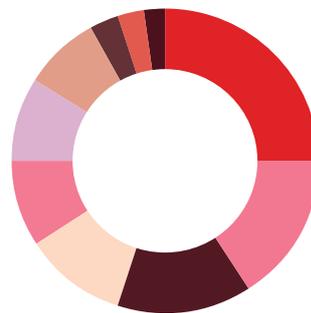
業種

- 情報 39%
- 自動車 15%
- 非営利 14%
- 電気通信 11%
- 工業 8%
- プロフェッショナル 5%
- 消費財 3%
- ヘルスケア 3%
- 素材 2%



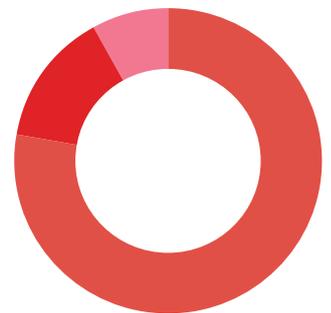
職務レベル

- その他 33%
- マネージャー 32%
- 個人 14%
- CP / SVP / GM 11%
- CXO / ED 5%
- ディレクター 5%



職種

- マネージャー (OSPO) 25%
- その他 16%
- システム / 組み込み 14%
- リーガル コンプライアンス 11%
- エグゼクティブリーダー 9%
- マネージャー 9%
- アプリケーション 8%
- カーネル / オペレーティング 3%
- マネージャー (その他) 3%
- 生産 / ビジネス開発 2%



国

- アジア 78%
中国、香港、インド、日本、韓国
- 北米 14%
カナダ、メキシコ、米国領太平洋諸島、米国
- ヨーロッパ 8%
オーストリア、ブルガリア、クロアチア、チェコ共和国、フィンランド、フランス、ドイツ、アイルランド、イスラエル、オランダ、スペイン、スウェーデン、スイス、トルコ、英国

これまでのスポンサー

Open Compliance Summit に参加することで、さまざまな業界のあらゆる規模の企業が恩恵を受けています。

これまでのスポンサー：



スポンサーシップの概要

スポンサーシップのお申し込みについては、sponsorships@linuxfoundation.org までお問い合わせください。

	ゴールド 4 枠	シルバー 4 枠	ブロンズ 制限なし
予約可能な共有会議室*：プライベートな会議専用です。	•		
食事エリアにブランディング用の看板（共有）	•		
講演の機会：スポンサーのコンテンツはプログラム委員会と Linux Foundation の承認を受ける必要があります。講演の時間帯は講演者の登録状況によって異なります。	10 分間の 基調講演	5 分間の 基調講演	
展示ブース*：テーブル (1) と椅子 (2) が含まれます	•	•	•
イベントのサイネージと Web サイトでアピール： すべてのイベント Web ページとカンファレンスのサイネージに大きな企業ロゴが掲載されます。	•	•	•
イベント前の E メール マーケティングで認知度をアップ：貴社 URL へのリンクが入ります。	•	•	•
カンファレンス無料招待券：社員や顧客が当カンファレンスにフルアクセスできる招待券です。	6	4	2
オープニング基調講演でスポンサーとして紹介：スポンサー名が紹介されます。	•	•	•
基調講演ステージでアピール：ステージのスクリーンやサイネージに大きな企業ロゴを表示。	•	•	•
スポンサーシップ料金	\$15,000	\$10,000	\$7,000

**COVID-19 セーフティ+ ソーシャル ディスタンスの要件に従うことで許可されます。

募集するスポンサーシップ数や提供物については、会場その他の状況に応じて適宜更新されます。ご了承ください。

正確なプランは、新型コロナウイルスの影響で 2023 年に変更される可能性があります

Open Compliance Summit 2023 にぜひご参加ください!

12月7日～8日 | 東京

スポンサーシップバンドルとカスタムパッケージ

複数のイベントのスポンサーリングや、
カスタム スポンサー パッケージに
ご興味はありませんか？
バンドル スポンサーシップ パッケージ割引や、
カスタム パッケージ サービスを提供しています。

Linux Foundation の企業メンバーは、
Linux Foundation イベントでスポンサーシップ割引
が適用されます。通常は 5% 割引、複数のイベント
に同時にサインアップすると 7% 割引になります。

